

3STONE

G-TUNE 操作説明書



注意事項

【注意】

- ・測定中に『データレポート』『未定義命令』と表示され、測定が出来なくなる場合があります。
故障では有りません。
測定中のデータが、静電気及び電源ノイズにより外乱を受けますとデータ書込みメモリーへの書込みが出来なくなり、ソフトが停止してしまう場合があります。

【対策】

- ・『データレポート』『未定義命令』の表示が出た場合は、コントロールBOXの電源を入れ直してください。
その前に測定していたデータは記録されていませんのでご注意ください。
- ・頻繁に『データレポート』『未定義命令』が出る場合は、静電対策用スプレーなどで制御BOX周辺の静電気を除去しながら測定を行ってください。

目次

◆ご使用の前に	
安全上のご注意	3
付属品	3
◆機能の特徴	
G-TUNE測定での特徴	4
◆各部のなまえ	
パネル操作部	5
入力信号制御部	5
◆装置取付手順	
制御ボックス及び液晶の取り付け	6
◆ケーブル接続	
入力信号制御BOXと液晶パネル配線接続	7
◆画面操作編	
制御BOXと時刻合わせ（画面操作説明1）	8
時刻設定（画面操作説明2）	9
計測条件入力の設定（A～I） （測定者名入力、遊技機メーカー選択、機種選択、機種名選択、台傾斜選択他）	10
計測条件入力の設定（J～O） （接続端子の選択、計測開始）	11
計測画面での基本設定確認（P） （基本設定、比較設定、終了玉数設定）	12
◆計測ファイル閲覧	13
◆計測ファイル削除	14
◆外部通信	15
◆センサー検査	16

ご使用になる前に

- このたびは、遊技機測定機（G-TUNE）をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

お求めの製品を正しく使って頂く為、『取扱説明書』をよくお読みください。

〈免責事項〉

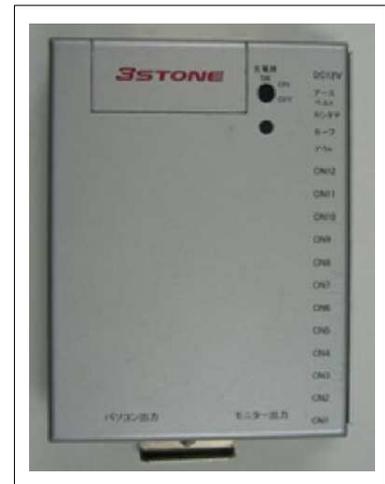
- 地震や雷などの自然災害、災害、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の異常な条件下によって生じた損失に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関しては、当社では一切の責任を負いません。

【主製品】

液晶モニター



入力信号制御BOX



【付属品】

制御BOX用
電源ケーブル



1個

機械信号接続線



5本

モニター接続ケーブル



1本

■G-TUNE測定での特徴

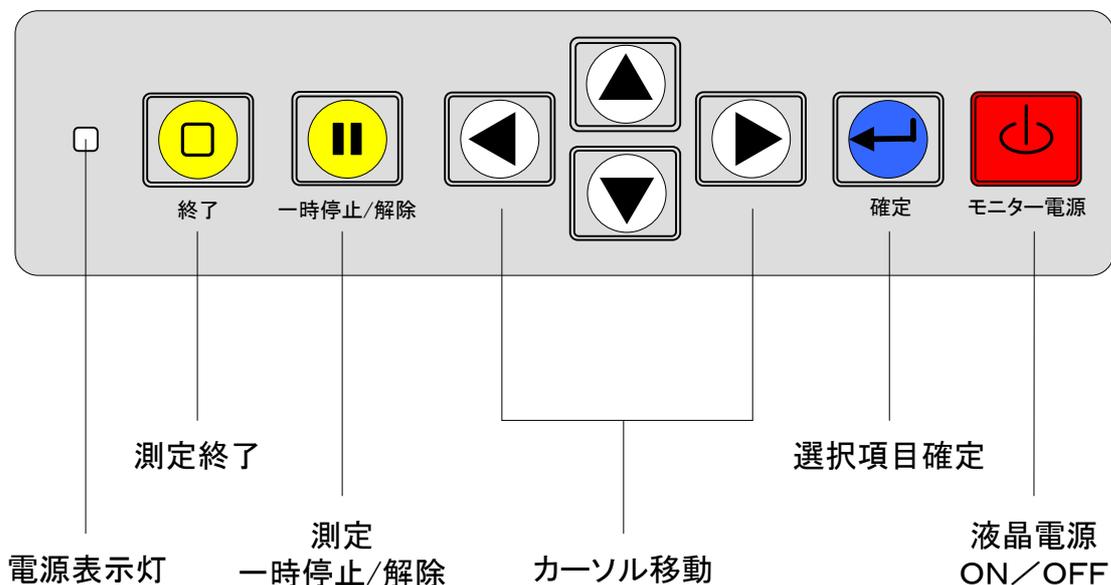
1. 測定データファイル数：50ファイル
50ファイルを超えて測定を行うと下記の項目が表示されアラームになります。

ファイルが一杯です。消去してやり直してください。

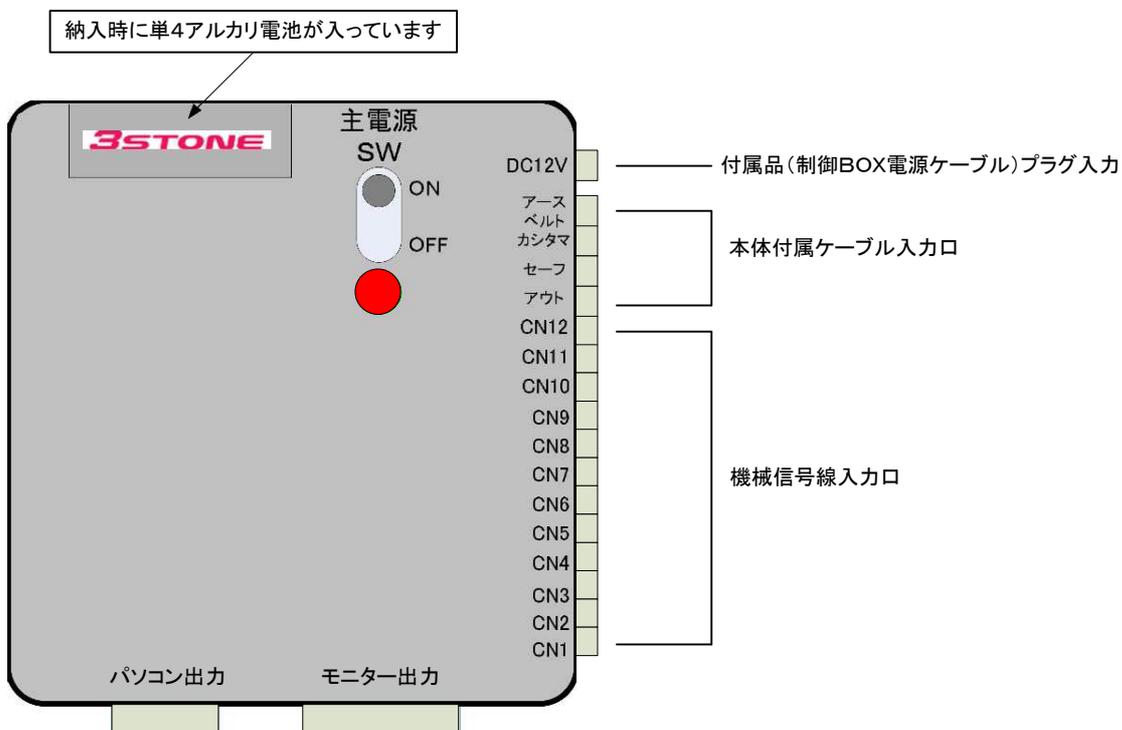
上記の表示がでたら、計測ファイル削除画面より削除できるデータを削除してください。

2. 測定アウト数：1測定につき30万玉まで測定が可能です。
3. 測定中でも基本設定の画面を確認できます。
4. 比較測定画面にすることで、データの違いを確認できます。
5. 発射止打ち機能
入賞口に入る玉数を1～4個に合わせて、止打ちを設定することができます。
6. T1Y表示について、大当り信号を入力して測定を行っています。
基本的には、アウトと賞球の差玉で表示していますので、15ラウンドのみの信号を使用しない場合は、たの大当りの信号も含めて**T1Yを平均**して行きます。

パネル操作部

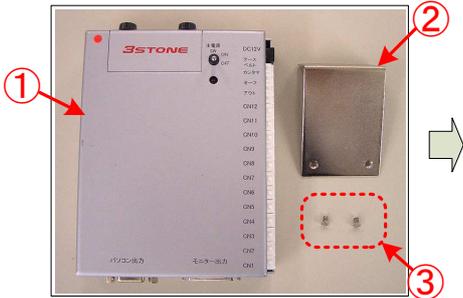


入力信号制御BOX



装置取り付け手順

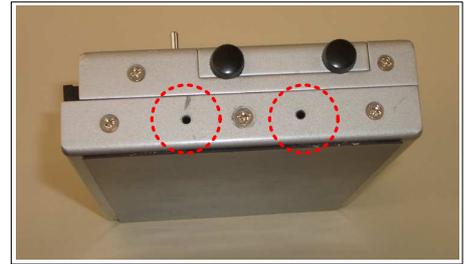
フック取り付け手順



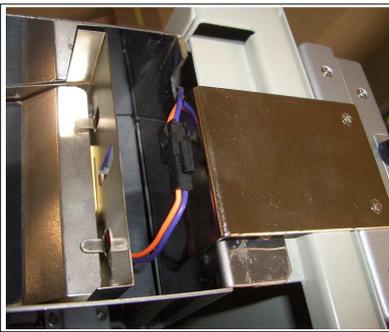
- ▲制御BOXのフック取り付け手順説明
1. 上記の写真の様に制御BOX(1台)
2. 取り付けフック(1個)
3. フック固定ビス(2個)



▲③フック固定ビス
(サテ:M3×6mm)



▲取り付けフックを点線の部分に③ビスにて固定する



▲上記の写真の通り取り付けフックを左柱上部に引っ掛けます。



▲上記のようにコントロールBOXを正面右柱上部に取り付ける。



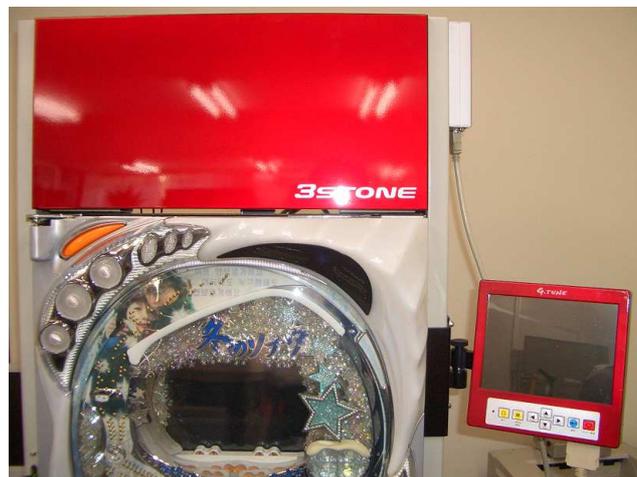
▲取り付けフック固定完了



▲液晶パネルの固定金具をダイヤホー-IVの柱(正面の右側)に取り付けます。固定金具の裏面にマグネットシートが張って有りますので、一人での作業が可能です。

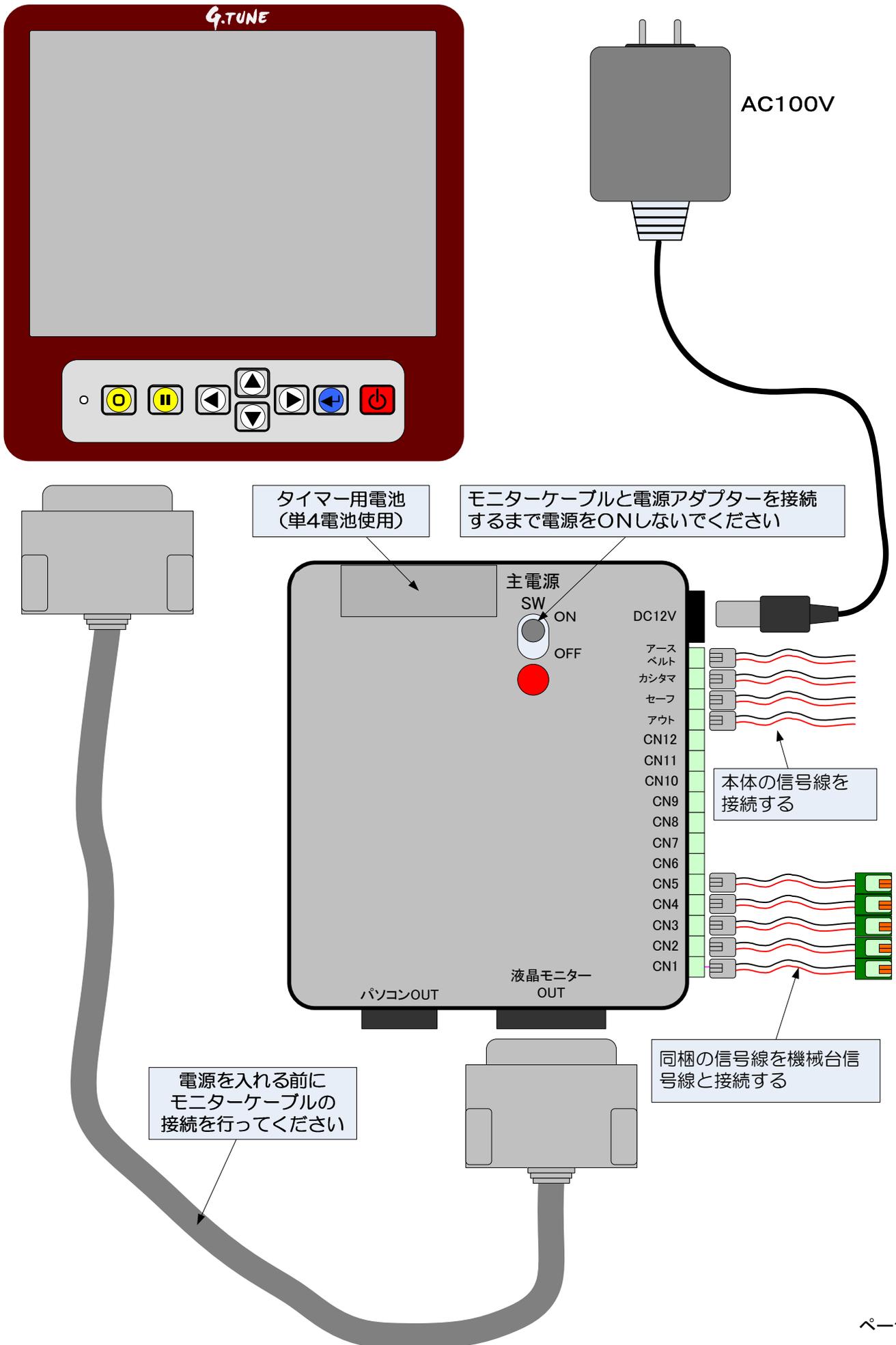


▲上部画像の左側にある固定ロックネジを必ず締めてください。脱落する恐れがあります。

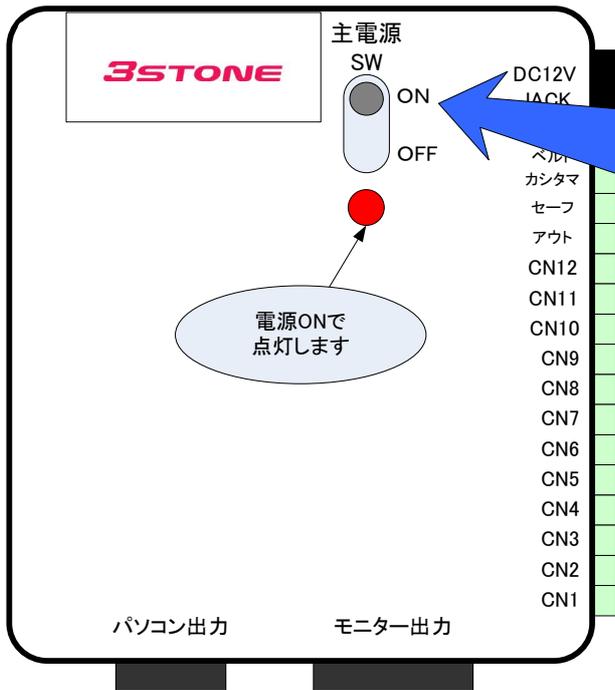


◀取り付け終了です。配線の手順はケーブル接続を参照ください。

ケーブル接続



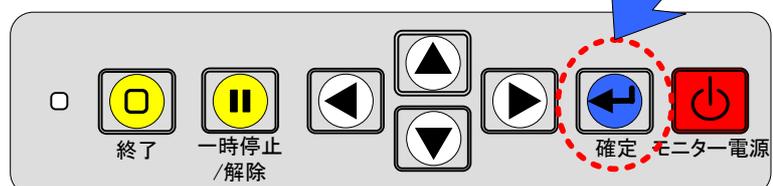
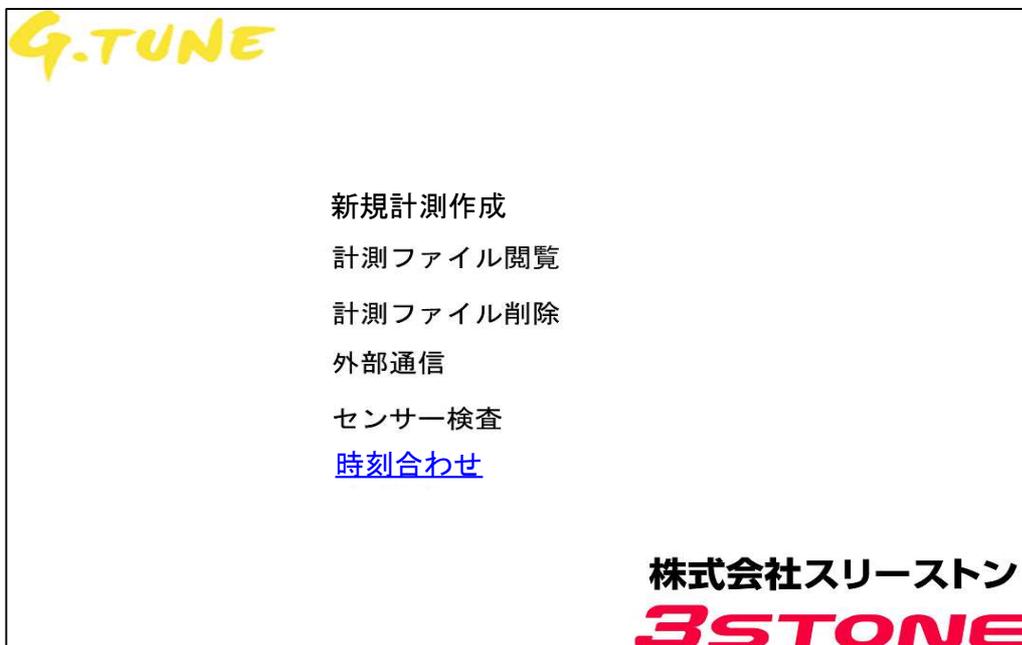
画面操作説明 1



接続終了後、コントロールBOXの電源をONにします。

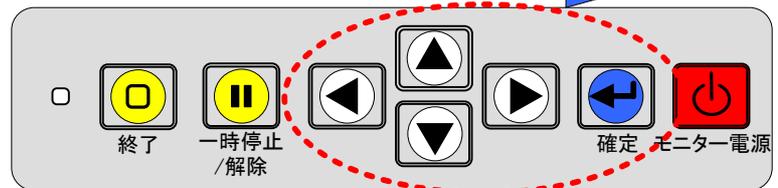
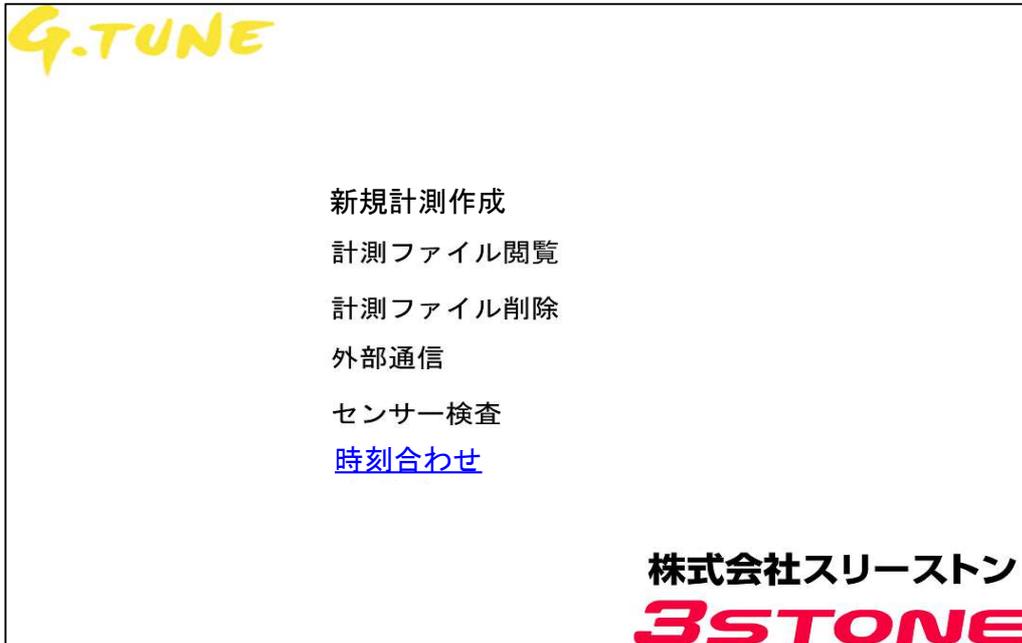
注)
モニター出力とモニターとの接続を行わない内に電源を入れモニターケーブルを接続するとコントロールボックス及びモニターを電氣的な破損が生じる場合があります。
必ず、接続終了後に電源をONしてください。

- ・電源投入後、下記の画面が表示されます。
- ・画面の時刻合わせにカーソルを合わせ確定ボタンを押し次の設定を行います。

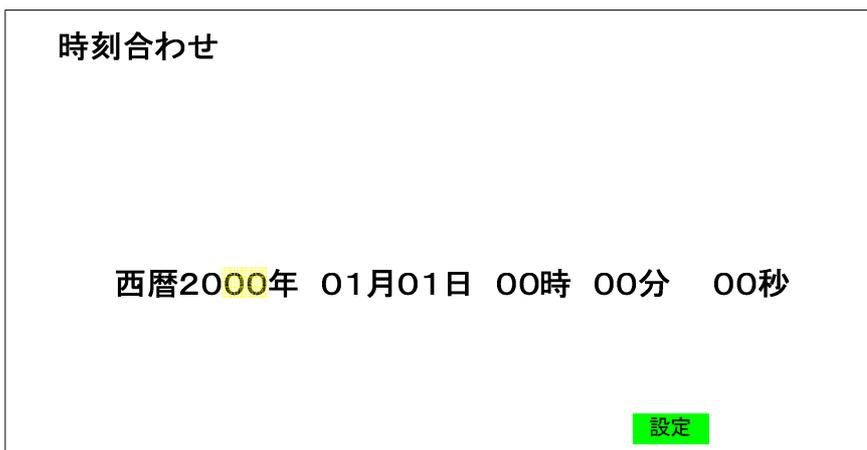


画面操作説明 2

時刻設定 出荷時に時計は合わせて有ります。
但し、時間の狂いがある場合は、下記の操作で時刻を合わせてください。



- ❖ 上下矢印ボタンを使い上記の時刻合わせにカーソルを合わせ確定ボタンを押す。
- ❖ 下記の図のように、「西暦」の数字色が変わりますので上下矢印ボタンを押し現在の西暦に合わせてください。
- ❖ 次に、右矢印ボタンを押し「月」に移動し上下矢印ボタンで現在の月に合わせます。日、時、分に関しても同じ手順にて設定を行ってください。
- ❖ 分を入力後右矢印ボタンを押すと「設定」の文字状態が緑色から黄色に変わりますので直ちに確定ボタンを押して下さい。画面に（カレンダーに設定中お待ちください）とメッセージが2秒間程度表示し上部の設定画面に戻ります。
- ❖ これで、時刻合わせは終了です。



画面操作説明 3

計測条件入力

計測日 2007年 06月 01日 09時 53分

A 測定者	スリーストーン	B ※遊技機メーカー	三洋
C 温度	25°C	D ※機種	セブン機
F ※台傾斜	3分5厘	E ※機種名	オオウミ
H ※アウト玉数	300000玉	G ※実射位置	最上段
		I ※止打回数	無し

接続No	盤用外部端子	払出回数	釘幅奥	釘幅前	釘角度
J ※No 01	始動口入賞回数S1	※3	※11.30	※12.00	3度
K ※No 02	始動口特別図柄回数S				
L ※No 03	大当たり1				
M ※No 04	確率変動				
N ※No 05	賞球				
No 06	時短				
No 07	未設定				
No 08	未設定				
No 09	未設定				
No 10	未設定				
No 11	未設定				
No 12	未設定				

計測開始

- A** -測定者名入力（文字数：20文字）
- ①上下左右矢印ボタンで測定者に合わせ確定ボタンを押します。
 - ②下記の文字入力画面が表示されます。矢印キーで入力文字を選択し確定ボタンを1つずつ押し入力します。入力を間違えた場合は、文字カーソルを←→に移動し確定ボタンを押し、文字下のカーソルを変更したい文字の下に移動。続いてSPにオレンジのカーソルを移動し確定ボタンを押すと文字が消去できます。

- B** -遊技機メーカー選択
- ①カーソルを移動し、遊技機メーカーに合わせ確定ボタンを押す。上下矢印ボタンで測定するメーカーを選択、確定ボタンを押す。

- C** -温度、湿度は任意です。

計測条件入力

計測日 2007年 06月 01日 09時 53分 13秒

測定者	スリーストーン	遊技機メーカー	三洋
温度	25°C	機種	セブン機
湿度	40%	機種名	オオウミ
台傾斜	3分5厘	実射位置	最上段
アウト玉数	300000玉	止打回数	無し

ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	ヤ
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	リ	ヌ	ユ	
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ユ	ル	ョ	
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	レ	ッ		
オ	コ	ロ	ト	ノ	ホ	モ	ヨ	ロ	.	

← → 終了

- D** -機種選択
- ①カーソルを移動し、機種に合わせ確定ボタンを押す。上下矢印ボタンで測定するメーカーを選択、確定ボタンを押す。

- E** -機種名選択（文字数：20文字）
- ①カーソルを移動し、機種名に合わせ確定ボタンを押す。下記の画面が表示され、機種名を入力してください。

- F** -台傾斜設定
- ①カーソルを移動し、台傾斜に合わせ確定ボタンを押す。上下矢印ボタンで設定します。数字は、1厘ずつ動いて行きます。

- G** -実射位置設定
- ①カーソルを移動し、実射位置に合わせ確定ボタンを押す。上下矢印ボタンで設定します。設定項目は、最上段、上段、中段、下段、最下段の5種類です。項目は、お客さまの考えで決めてください。

- H** -アウト玉数設定
- ①カーソルを移動し、計測したいアウト玉数に上下矢印ボタンにて合わせ確定ボタンを押す。アウト玉数は、1測定に最大30万玉まで設定できます。
- 【追記】
最大計測数：50測定分データを保持（アウト30万玉×50測定）

- I** -止打回数
- ①4個保留ランプ（セブン機）用になっています。
 - ②止打ちには始動口（S1）と特別図柄確定（S）の差分を見て止めています。
 - ③特賞中及び確変中は、機能が停止し連続打ちになります。

画面操作説明 4

計測条件入力 計測日 2007年 06月 01日 09時 53分

測定者	スリーストン	※遊技機メーカー	三洋
温度	25℃	※機種	セブン機
湿度	40%	※機種名	オオウミ
※台傾斜	3分5厘	※実射位置	最上段
※外玉数	300000玉	※止打回数	無し

接続No	盤用外部端子	払出回数	釘幅奥	釘幅前	釘角度	
J	※No 01	始動口入賞回数S1	※3	※11.30	※12.00	3度
K	※No 02	始動口特別図柄回数S				
L	※No 03	大当り				
M	※No 04	確率変動				
N	※No 05	賞球				
	No 06	時短				
	No 07	未設定				
	No 08	未設定				
	No 09	未設定				
	No 10	未設定				
	No 11	未設定				
	No 12	未設定				

- J** -接続端子の選択
- K** ①機械台の信号とG-TUNE
L のコネクターを接続する信号
M 名の選択です。
N ②カーソルをNo 01に合わせ
確定ボタンを押してください。
③上下矢印ボタンを押すと下記の
順番で信号名が表示されます
【=バレット情報=】
始動口入賞回数S1
始動口特別図柄回数S
普通電動役物入賞OS
大当り1
大当り2
大当り3
大当り4
確率変動
賞球
時短
大入賞口
羽根物1入賞口
羽根物2入賞口
V通過
役物回数
作動回数
始動口追加1
始動口追加2
始動口追加3
始動口追加4
接続の順番は、左記の順番で
接続される方が管理しやすい
と思います。

(注意)

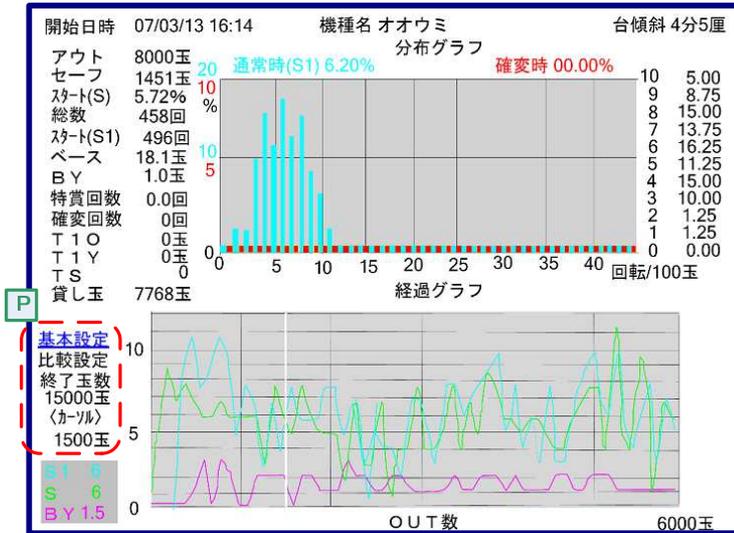
接続No 01 (始動口入賞回数S1) の払出回数は必ず入力してください。
ベース値が正確に表示しなくなります。

尚、始動口が2個(上始動口、下始動口)ある場合機械信号線を共取りにして頂き、始動口入賞回数S1で信号を受けるようにしてください。
より正確に確変ベース、T1Yを見ることが出来るように成ります。

O -計測開始

- ①上記の入力が終了後、測定に成ります。
- ②カーソルを上記画面の計測開始に合わせてください。
- ③確定ボタンを押すと次のページの画面に自動的に換わり玉が発射されます。

画面操作説明 5



P-基本設定の確認

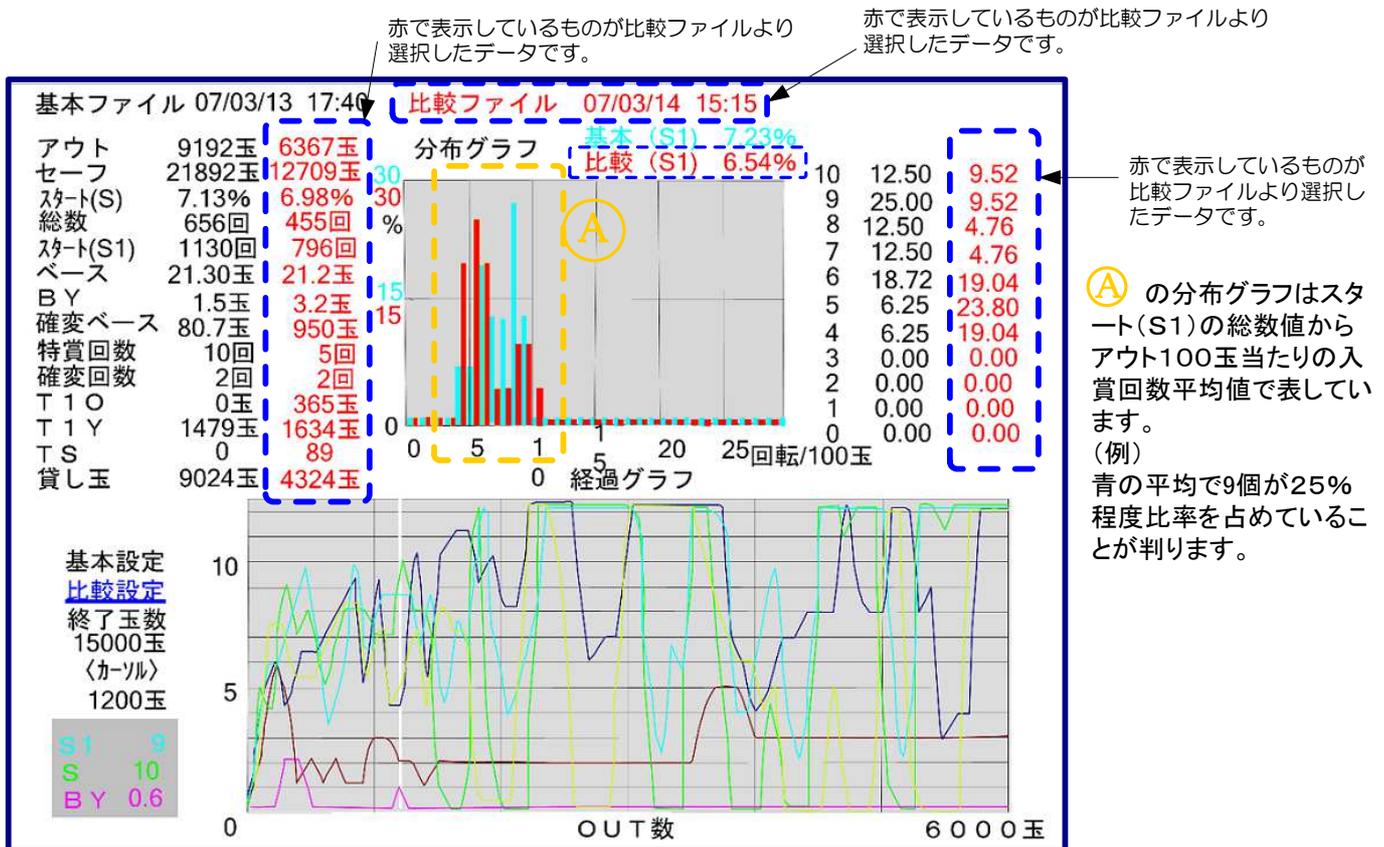
- ①カーソルを基本設定に合わせ確定ボタンを押す。
- ②計測条件入力画面を確認することができます。ただし、設定の変更はできません。

P-比較設定選択

- ①カーソルを比較設定に合わせ確定ボタンを押す。
- ②測定データが入っている場合、下記の画面が表示されます。

P-終了玉数設定

- ①計測条件入力画面にてアウト玉数の設定を行いました。計測中に終了玉数を変更することができます。終了玉数にカーソルを合わせ左右矢印ボタンで玉数を変更してください



比較設定で確認できるのは、上記の [] 印の部分です。

条件の違う、データとの比較に使用できます。

例)

- ・傾斜の違い
- ・ピッチの違い

分布グラフは、青が測定中データの実入賞スタート (S1) 赤が比較データの実入賞スタートの表示になります。

画面操作説明 6

G.TUNE

- 新規計測作成
- 計測ファイル閲覧**
- 計測ファイル削除
- 外部通信
- センサー検査
- 時刻合わせ

カーソルの位置を色で表示しています

株式会社スリーストン
3STONE

【計測ファイル閲覧】

1. メイン画面の計測ファイル閲覧を選択。
2. 確定ボタンを押します。
3. 下記の閲覧画面例が表示されます。

【閲覧画面例】

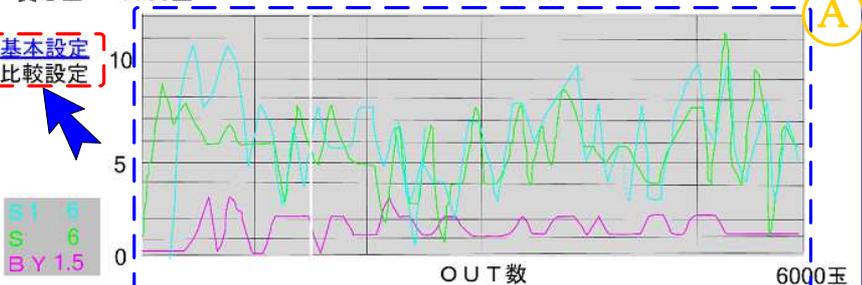
計測ファイル表示

計測日時	遊技機メーカー	機種	機種名	台傾斜	計測玉数
01 2007/04/25 12:25	三洋	セブン機	CRウミガ'列M632	3分5厘	100000
02 2007/04/24 12:00	三洋	セブン機	CRウミガ'列M632	3分5厘	100000
03 2007/04/23 12:00	三洋	セブン機	CRウミガ'列M632	3分5厘	100000
04 2007/03/15 14:10	平和	セブン機	CRAビ'ツクシューター	3分5厘	100000
05 2007/03/13 10:05	ビスティ	セブン機	CRイ'アング'リオン	3分5厘	100000
06 2007/03/13 08:04	ビスティ	セブン機	CRイ'アング'リオン	3分5厘	100000
07 2007/02/25 18:30	三洋	セブン機	CRムツゴ'のMTH	3分5厘	100000
08 2007/02/25 16:12	三洋	セブン機	CRムツゴ'のMTH	3分5厘	100000
09 2007/02/01 11:16	奥村	セブン機	CR研ナヨYS	3分5厘	
10 2007/02/01 12:27	奥村	セブン機	CR研ナヨYS	3分5厘	
11 未使用					
12 未使用					
13 未使用					
14 未使用					
15 未使用					
16 未使用					
17 未使用					
18 未使用					
19 未使用					
20 未使用					

戻る

1. データを確認したい計測日時を矢印ボタンで移動し確定ボタンを押す。

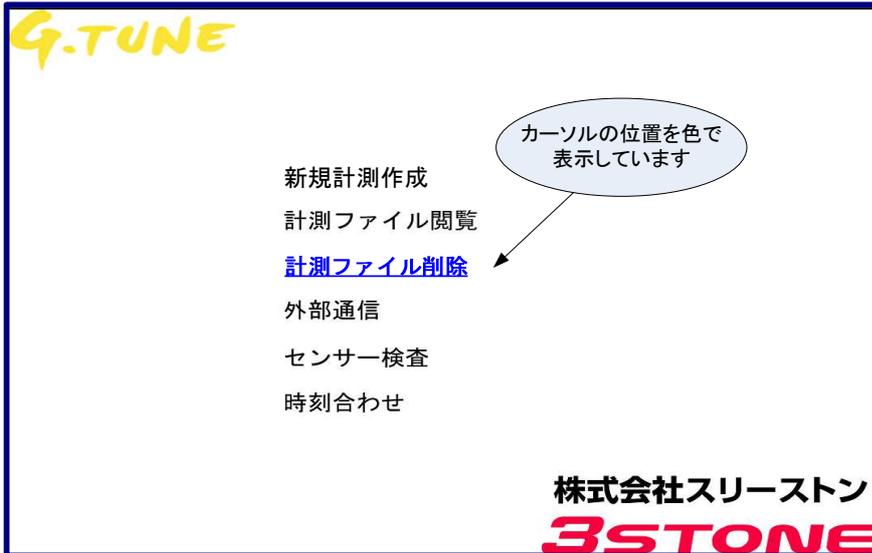
開始日時 07/03/13 16:14 機種名 オオウミ 台傾斜 4分5厘



1. 選択した計測データが表示されます。
2. 次に赤点線部の比較設定にカーソルを合わせ確定ボタンを押す。
3. 過去に測定したデータを比較することができる。
4. 全項で説明した比較画面と同じ様になります。

青点線内は、アウト100玉毎の有効スタートと実入スタート及びBY（他入賞）の数値の変動を記録表示したものです。
機械特性、リーチ状況などがグラフより読み取れます。

画面操作説明 7



【計測ファイル削除選択】

1. カーソルを移動し計測ファイル削除を選択。
2. 下記の画面が表示されます。
3. データは、上段が計測の古い順に並んでいます。

【計測ファイル削除画面 例】

計測日時	遊技機メーカー	機種	機種名	台傾斜	計測玉数
01-2006/12/13 12:00	三洋	セブン機	CRウミノガ 列M632	3分5厘	100000
02 2007/04/24 12:00	三洋	セブン機	CRウミノガ 列M632	3分5厘	10000
03 2007/04/23 12:00	三洋	セブン機	CRウミノガ 列M632	3分5厘	10000
04 2007/03/15 14:10	平和	セブン機	CRAビ ックシューター	3分5厘	10000
05 2007/03/13 10:05	ビスティ	セブン機	CRエウ アンゲ リオン	3分5厘	10000
06 2007/03/13 08:04	ビスティ	セブン機	CRエウ アンゲ リオン	3分5厘	10000
07 2007/02/25 18:30	三洋	セブン機	CRムツゴ 的MTH	3分5厘	10000
08 2007/02/25 16:12	三洋	セブン機	CRムツゴ 的MTH	3分5厘	10000
09 2007/02/01 11:16	奥村	セブン機	CR研材コYS	3分5厘	10000
10 2007/02/01 12:27	奥村	セブン機	CR研材コYS	3分5厘	10000
11 未使用					
12 未使用					
13 未使用					
14 未使用					
15 未使用					
16 未使用					
17 未使用					
18 未使用					
19 未使用					
20 未使用					

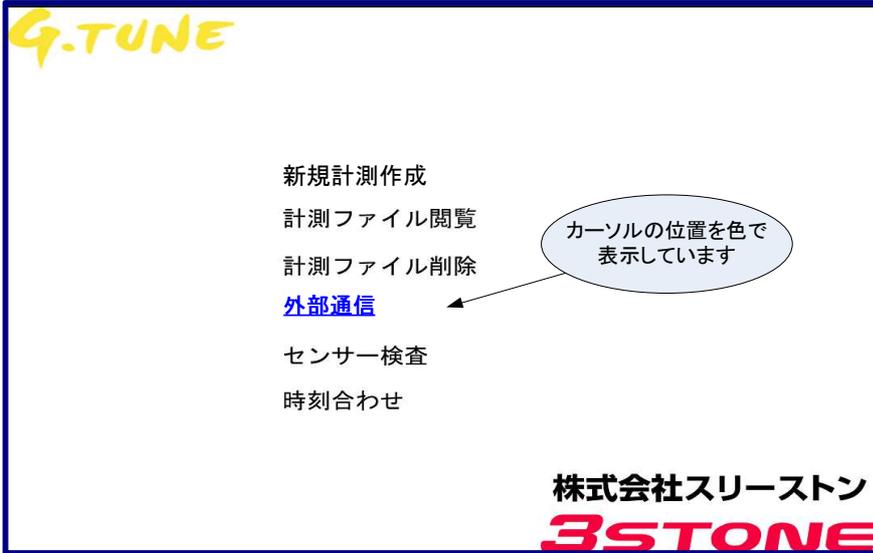
① 上下矢印ボタンで削除したいデータにカーソルを合わせる

② 左右矢印ボタンで『削除』に合わせ確定ボタンを押す。

③ 全消去した場合は、全削除にカーソルを合わせ『確定ボタン』を押してください。

ただし、削除後はデータを戻すことは出来ません。

画面操作説明 8



【外部通信】

注)

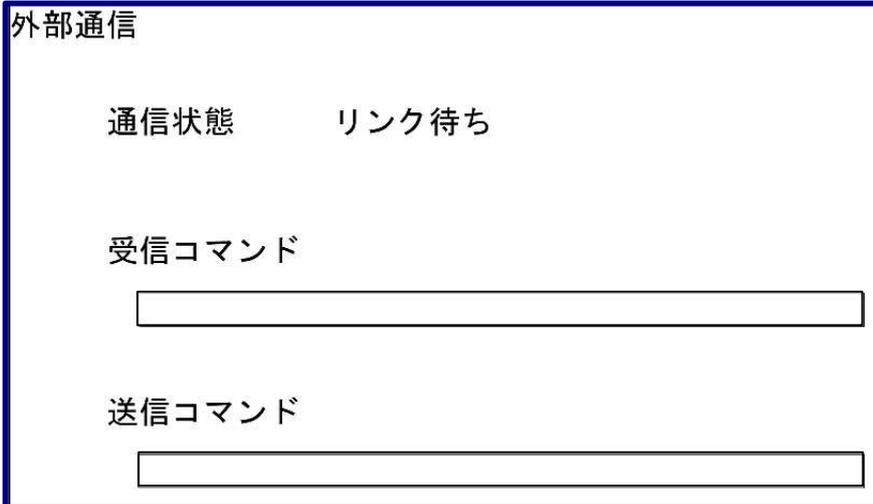
・外部通信は、別途販売のアプリケーションソフトが必要です。

同梱品

アプリケーションソフト・・・CD1枚
通信ケーブル（1.5m）・・・1本
通信ケーブル用ドライバー・・・CD1枚

《操作》

1. 上下矢印ボタンで外部通信にカーソルを合わせ確定ボタンを押す。
2. 下記の画面が表示されます。



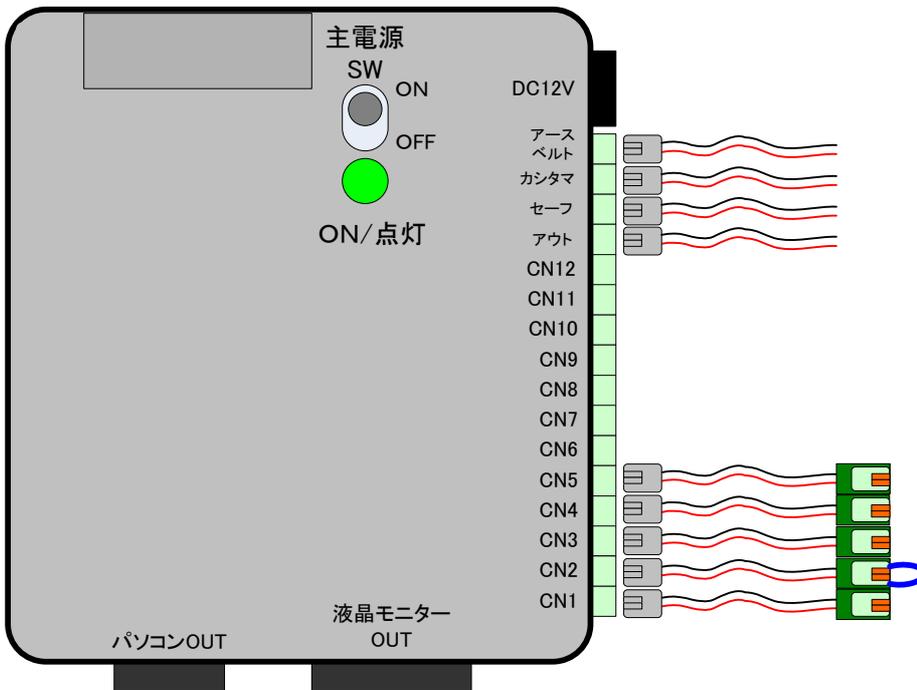
センサー検査

センサー確認 2007年 05月 17日 00時 00分 00秒

センサー番号	状態	動作確認
No 01	■	■
No 02	■	■
No 03	■	■
No 04	■	■
No 05	■	■
No 06	■	■
No 07	■	■
No 08	■	■
No 09	■	■
No 10	■	■
No 11	■	■
No 12	■	■
7外玉	■	■
7-7玉	■	■
貸玉	■	■
予備	■	■

戻る

『上下』ボタンでカーソルを動かし『打出出力』にカーソルを合わせ『確定』ボタンを押すと玉の打ち出しを単独で確認できる。次に、『上下』ボタンでカーソルを動かし下のブザー出力にカーソルを合わせて『確定』ボタンを押すとブザー音の確認を単独で行える。



信号線にケーブルの被覆を剥き端子をジャンパーしてください。上記のNo2の動作確認側の■(青)が■(赤)に変われば配線は正常です。

(注意)

測定中に接続している信号が表示なくなった場合などに上記の方法で配線及びG-TUNEの動作確認を行ってください。

<p>G-TUNE操作説明書 改訂履歴 : 2007年09月27日 : 2008年03月04日 : 2009年05月29日 : 2011年08月18日</p> <p>製造元: セル盤(盤面傾斜)と”どんぴしゃ®パーフェクト” の株式会社スリーストーン 埼玉県草加市瀬崎3-16-8 Tel: 048-920-3300 Fax: 048-920-3322 E-mail: support@3stone.jp http://www.3stone.co.jp</p>	<p>販売協力店名</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------